

## 8 地域貢献・連携活動

### (1) 大学行事、エクステンション事業の状況

#### ①主な活動項目

##### イ. 公益学部

- 平成 30 年 4 月 5 日(木) S1 クォーターガイダンス(2 年)  
6 日(金) S1 クォーターガイダンス(3,4 年)  
7 日(土) 入学式  
保護者会総会  
入学生保護者説明会  
9 日(月) S1 クォーターガイダンス(1 年)  
10 日(火) S1 クォーターガイダンス(1 年)  
11 日(水) S1 クォーターガイダンス(1 年)  
12 日(木) S1 クォーター開始  
16 日(月) チャレンジサポートウィーク開催(～4 月 20 日)  
5 月 16 日(水) 公益教養プログラム FORUM21 ニュージーランド短期語学留学報告会  
19 日(土) 春のオープンキャンパス(第 1 回)開催  
25 日(金) 【とびしま未来研究所】第 18 回飛島クリーンアップ作戦実施(～5/26)  
31 日(木) S1 クォーター定期試験開始(～6 月 6 日)  
6 月 7 日(木) 第 1 期学生生活動支援助成金、災害復興・地域防災活動支援助成金公開  
プレゼンテーション及び審査会  
10 日(日) 小学生向けプログラミング講座(7 月～8 月)実施 (5 日間×3 回実施)  
(6 月 10、17、24 日、7 月 1、8 日)(8 月 1 日～5 日)(8 月 4～8 日)  
11 日(月) S2 クォーター開始  
17 日(日) 春のオープンキャンパス(第 2 回)開催  
7 月 22 日(日) 夏のオープンキャンパス(第 1 回)開催  
25 日(水) S2 クォーター定期試験(～7 月 31 日)  
8 月 1 日(水) 夏季休業期間開始(～9 月 26 日)  
集中講義開始(～8 月 10 日)  
共創カフェ学生生活動報告シリーズ第一弾「公益大生トークセッション」  
2 日(木) 【ニュージーランド研究所】Get to Know New Zealand 連続講座 第 6  
回「ニュージーランド短期留学報告～公益大生からみたニュージーラン  
ド～」  
5 日(日) 夏のオープンキャンパス(第 2 回)開催  
6 日(月) 臨時開催災害復興・地域防災活動支援助成金公開プレゼンテーション  
及び審査会  
10 日(金) 【ニュージーランド研究所】Get to Know New Zealand 連続講座 第 7  
回「新政権下のニュージーランドの情勢と東京 2020 オリンピック・パ  
ラリンピックに向けたニュージーランドの動向」  
23 日(木) 【とびしま未来研究所】第 11 回三島交流会(佐渡)(～8 月 25 日)

- 8月30日(木) 【とびしま未来研究所】学生応援クリーンアップ作戦「いくべ、飛島。」  
(~9月3日)
- 9月18日(火) 春学期卒業証書授与
- 22日(土) 公益教養プログラム FORUM21「北東アジアのスイッチ・日本海 - 米朝首脳会談後の北東アジアと環日本海」
- 23日(日) 秋のオープンキャンパス(第1回)開催  
オープンソースカンファレンス 2018 広島 研究発表
- 27日(木) S2 クォーターガイダンス(1,2年)
- 28日(金) S2 クォーターガイダンス(3,4年)  
専門演習ガイダンス
- 29日(土) グローバル・セミナーを開催
- 10月1日(月) A1 クォーター授業開始
- 12日(金) 第2期学生生活動支援助成金 公開プレゼンテーション及び審査会
- 20日(土) 公翔祭(~10月21日)  
秋のオープンキャンパス(第2回)開催  
公益教養プログラム FORUM21「福島原発事故による自主避難者・帰還者の生活と支援~伊達市と山形市の支援者からの報告」(卒業生報告シリーズ第一弾)
- 26日(金) 共創カフェ学生生活動報告シリーズ第二弾「戸沢村豪雨災害復旧ボランティア活動報告」
- 27日(土) AO入学試験 →合格発表 11月2日  
ギャップイヤー入学試験 →合格発表 11月2日  
さかた産業フェア ブース展示発表 (~10月28日)
- 31日(水) 公益教養プログラム FORUM21 アメリカ(コネチカット・クレイトン)  
短期語学留学報告会
- 11月2日(金) 共創カフェ学生生活動報告シリーズ第三弾「西日本災害ボランティア活動報告」
- 14日(水) 公益教養プログラム FORUM21 ロシア・アイルランド短期語学留学報告会
- 16日(金) A1 クォーター定期試験開始  
【ニュージーランド研究所】Get to Know New Zealand 連続講座 第8回「ニュージーランド文学から学ぶマオリの文化と歴史」
- 17日(土) 指定校制推薦入学試験 →合格発表 11月26日  
公募制推薦入学試験(A日程) →合格発表 11月26日  
編入学試験(A日程) →合格発表 11月26日
- 23日(金) オープンソースカンファレンス 2018 島根 研究発表
- 27日(火) A2 クォーター開始
- 12月5日(水) 公益教養プログラム FORUM21「日本の伝統芸能の一つ能楽を知ろう！」

- 12月 8日(土) 公益教養プログラム FORUM21 東北公益文科大学大学院スクール(学校)  
ソーシャルワーク教育課程開設記念講演会「スクールソーシャルワーカー-子どもの真のパートナーとして-」
- 12日(水) 共創カフェ学生活動報告シリーズ第四弾「海外ボランティア活動報告」  
私立大学研究ブランディング事業 シンポジウム「過去・現在・未来をIT技術で繋ぐデジタルアーカイブ」
- 13日(木) 【ニュージーランド研究所】Get to Know New Zealand 連続講座 第9回  
「ニュージーランドの障害者の暮らしと福祉」
- 15日(土) 公募制推薦入学試験(B日程) →合格発表 12月21日  
編入学試験(B日程) →合格発表 12月21日  
留学生、帰国生入学試験 →合格発表 12月21日
- 17日(月) 公益教養プログラム FORUM21「グリーンケアを学ぶ～悲嘆からの再生に向けて～」
- 19日(水) 公益教養プログラム FORUM21「死から生を見つめて」
- 23日(日) 冬季休業期間開始(～1月6日)
- 平成31年1月 7日(月) 第3期学生生活動支援助成金 公開プレゼンテーション及び審査会
- 10日(木) 卒業論文提出期間(～1月17日 ※平日のみ)
- 19日(土) 大学入試センター試験 1日目
- 20日(日) 大学入試センター試験 2日目  
大学入試センター試験利用入学試験(A日程) →合格発表 2月12日  
大学入試センター試験利用入学試験(B日程) →合格発表 3月8日  
大学入試センター試験利用入学試験(C日程) →合格発表 3月25日
- 2月 2日(日) 【とびしま未来研究所】美しいやまがたの海プラットフォーム10周年  
記念シンポジウム
- 3日(日) サービスラーニング支援事業学生企画「Let's ポジティブシンキング」
- 4日(月) 春季休業期間開始(～4月3日)  
一般入学試験(A日程) →合格発表 2月12日
- 7日(木) 【ニュージーランド研究所】Get to Know New Zealand 連続講座 第10回  
「世界最強のオール・ブラックス～ニュージーランド・ラグビーの歴史～」
- 18日(月) 「地域IT人材の育成と地域活性化シンポジウム」
- 3月 4日(月) 一般入学試験(B日程) →合格発表 3月8日  
公募制推薦入学試験(C日程) →合格発表 3月8日  
編入学試験(C日程) →合格発表 3月8日  
社会人入学試験 →合格発表 3月8日
- 9日(土) 【新生企業戦略研究センター】国際会議 16th International Conference  
on Economics and Social Sciences 2019
- 10日(日) 準デジタル・アーキビスト資格取得講座への学生派遣
- 16日(土) 【庄内・地域デザイン研究所】連続講座 内川学(第10回)
- 19日(火) 一般入試(C日程) →合格発表 3月25日

- 3月20日(水) 共創カフェ学生生活動報告シリーズ第五弾「Praxis 活動報告」
- 23日(土) 卒業式
- 26日(火) グローバル・レクチャー「"A BRIEF HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE"  
(英語の言葉の歴史について)」

#### ロ. 公益学研究科

- 平成30年4月2日(月) 履修登録等事前相談(～4月6日)
- 7日(土) 入学式・ガイダンス(平成30年度春学期入学者)
- 9日(月) 春学期授業開始  
春学期履修登録受付(～4月14日)
- 14日(土) 公開講座「共創の技法」第1講
- 5月12日(土) 公開講座「共創の技法」第2講
- 26日(土) 院生研究報告会(アジアビジネス人材養成講座受講生)
- 6月4日(月) 春学期集中講義履修登録受付(～6月9日)
- 6日(水) 「English and Global Business Development Seminar」第1回
- 9日(土) 公開講座「共創の技法」第3講
- 13日(水) 「English and Global Business Development Seminar」第2回
- 20日(水) 「English and Global Business Development Seminar」第3回
- 27日(水) 「English and Global Business Development Seminar」第4回
- 7月4日(水) 「English and Global Business Development Seminar」第5回
- 7日(土) 院生研究報告会(アジアビジネス人材養成講座受講生以外)
- 14日(土) 修士論文提出締切(平成30年度春学期修了予定者)
- 21日(土) 公開講座「共創の技法」第4講
- 29日(日) 修士論文審査・最終試験(平成30年度春学期修了予定者)
- 8月3日(金) 夏季休業期間開始(～9月21日)  
春学期集中講義(～8月26日)
- 4日(土) 公開講座「共創の技法」第5講
- 19日(日) アジアビジネス特別選抜試験(平成30年度秋学期入学)  
→合格発表8月24日
- 9月8日(土) 学位授与式(平成30年度春学期修了者)
- 10日(月) 履修登録等事前相談(～9月21日)
- 15日(日) 入学式・ガイダンス(平成30年度秋学期入学者)
- 22日(土) 秋学期授業開始  
秋学期履修登録受付(～10月2日)  
スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程開設記念シンポジウム「日本におけるスクールソーシャルワークの現状と課題～東北地域における実践を中心に～」
- 26日(水) 公開講座「公益学総論」第1講
- 9月29日(土) 公開講座「合意形成・コーディネーション論」第1講

- 10月6日(土) 「English and Global Business Development Seminar II」第1回  
 10日(水) 公開講座「公益学総論」第2講  
 13日(土) 「English and Global Business Development Seminar II」第2回  
 公開講座「合意形成・コーディネーション論」第2講  
 14日(日) 公開講座「合意形成・コーディネーション論」第3講  
 20日(土) 「English and Global Business Development Seminar II」第3回  
 24日(水) 公開講座「公益学総論」第3講  
 27日(土) 「English and Global Business Development Seminar II」第4回  
 28日(日) 社会人特別選抜試験 A、アジアビジネス特別選抜試験(第1期/平成  
 31年度春学期入学) → 合格発表11月9日
- 11月7日(水) 公開講座「公益学総論」第4講  
 8日(木) ビジネスマッチ東北出展  
 10日(土) 院生研究報告会(全院生対象)  
 「English and Global Business Development Seminar II」第5回  
 21日(水) 公開講座「公益学総論」第5講
- 12月1日(土) アジアビジネス特別選抜試験(外国人留学生枠/平成31年度春学期入学)  
 → 合格発表12月7日  
 3日(月) 秋学期集中講義履修登録受付(～12月8日)  
 5日(水) 公開講座「公益学総論」第6講  
 8日(土) 公益教養プログラム FORUM21: スクール(学校) ソーシャルワーク教育  
 課程開設記念講演会「スクールソーシャルワーク 一子どもの真のパート  
 ナーとして」  
 9日(日) 第8回「知の拠点庄内」シンポジウム「歴史と自然に溢れる庄内～こ  
 れからのまちづくりを語る～」  
 19日(水) 公開講座「公益学総論」第7講  
 22日(土) 公開講座「合意形成・コーディネーション論」第4講  
 25日(火) 冬季休業開始(～1月3日)
- 平成31年1月12日(土) 公開講座「合意形成・コーディネーション論」第5講  
 16日(水) 公開講座「公益学総論」第8講  
 25日(金) 修士論文提出締切(平成30年度秋学期修了予定者)
- 2月1日(金) 春季休業期間(～4月7日)  
 秋学期集中講義開始(～2月24日)  
 修士論文審査・最終試験(平成30年度秋学期修了予定者/～2月9日)
- 10日(日) 公開講座「国際ビジネスコミュニケーション論」  
 特別講座「ハッピーキャリアを描くには～ともに考え、語り合うワーク  
 ショップ～」
- 3月2日(土) 社会人選抜試験、社会人特別選抜試験 A(第2期/平成31年度春学期入  
 学) → 合格発表3月8日  
 23日(土) 学位授与式(平成30年度秋学期修了者)

② 市民交流の主な実績

(H30.4.1～H31.3.31)

項 目	参加人数等		内 容
	今年度実績	(前年度実績)	
図書館利用者、貸出し冊数	21,663 人 6,331 冊	(25,553 人) (6,140 冊)	学生、教職員を除く一般市民の利用者 図書館（酒田）7,955 人、3,762 冊 致道ライブラリー（鶴岡）13,708 人、2,569 冊 ※利用者全体 図書館（酒田）29,231 人、13,290 冊 致道ライブラリー（鶴岡）14,071 人、2,979 冊 (前年度:利用者全体 42,709 人、貸出 16,389 冊)
カフェテリア利用者	44,149 人	(42,450 人)	平成 30 年度利用者全体人数 (学生、教職員、一般市民利用者数)
市民の施設利用	486 件 21,774 人	(411 件) (11,096 人)	市民団体等に大学施設の貸出し 酒田キャンパス 400 件 17,386 人 (前年度:303 件 6,488 人) 鶴岡キャンパス 86 件 4,388 人 (前年度:108 件 4,608 人)
聴講生等数	9 人	10 (人)	春学期:5 名 (延べ 9 科目) 秋学期:4 名 (延べ 5 科目) (前年度:春学期 5 人、秋学期 5 人)
公開講座の受講者	45 回 630 人	(30 回) (962 人)	公益教養プログラム 9 回 310 人 共創カフェ 5 回 77 人 (前年度:16 回 863 人) 共創の技法 5 回 37 人 公益学総論 8 回 17 人 合意形成・コーディネート論 5 回 10 人 国際ビジネスコミュニケーション論 1 回 56 人 English and Global Business Development Seminar 5 回 39 人 English and Global Business Development Seminar II 5 回 20 人 スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程開設記念シンポジウム 1 回 47 人 ハッピーキャリアを描くには 1 回 17 名 (前年度:14 回 99 人)
教員による講演	57 件	(85 件)	学内外における授業以外の講演等
教員の審議会等への参画	53 件	(143 件)	学外の各種委員就任等
インターンシップ参加	134 人	(88 人)	内、社長インターンシップ 6 人 (前年度:12 人)

項 目	参加人数等		内 容
	今年度実績	(前年度実績)	
大学祭等の参加者	約 2,757 人	約 2,694 人	大学祭 約 2,000 人 (前年度: 約 2,000 人) オープンキャンパス 第 1 回 ( 5/19) 47 人 (前年度: 48 人) 第 2 回 ( 6/17) 75 人 (前年度: 50 人) 第 3 回 ( 7/22) 174 人 (前年度: 171 人) 第 4 回 ( 8/ 5) 220 人 (前年度: 200 人) 第 5 回 ( 9/23) 131 人 (前年度: 128 人) 第 6 回 (10/20) 90 人 (前年度: 68 人) いつでもオープンキャンパス 18 人
地域行事への参加	多数	多数	酒田まつり 31 人 (前年度: 18 人) その他地域活動への参加 多数 (前年度: 多数)
学生のクラブ活動	公認クラブ 17 団体  公認サークル 21 団体	公認クラブ (17 団体)  公認サークル (21 団体)	<b>【主な活動実績】</b> ・硬式野球部: 南東北野球連盟 1 部新人戦 優勝 ・女子サッカー部: SuperSports XEBIO CUP in 山形・河北 優勝 ・男子バレーボール部: 第 53 回東北バレーボール大学リーグ 2 部南リーグ優勝、1 部リーグ昇格 ・女子バレーボール部: 第 53 回東北バレーボール大学リーグ 1 部リーグ 4 位、全日本インカレ出場
本学に対する寄付件数	120 件	(70 件)	給付型奨学金基金繰入指定寄附金 2 件 (前年度: 2 件) その他寄付金・現物寄附 (寄贈本除く) 12 件 (前年度: 9 件) 寄贈本件数 119 件 440 冊 本館 (酒田) 94 件 299 冊 致道ライブラリー (鶴岡) 25 件 141 冊 (前年度: 59 件 118 冊)

### ③ 公開講座

#### イ 大学

講座名	公益教養プログラム FORUM21
主催者	地域共創センター
期 間	平成 30 年 5 月 16 日(水)～平成 30 年 12 月 19 日(水)(全 9 講)
事業費	地域共創センター
受講料	無料
概 要	<p>公益教養プログラム FORUM21 ニュージーランド短期語学留学報告会</p> <p>公益教養プログラム FORUM21 「北東アジアのスイッチ・日本海 - 米朝首脳会談後の北東アジアと環日本海」</p> <p>公益教養プログラム FORUM21 「福島原発事故による自主避難者・帰還者の生活と支援～伊達市と山形市の支援者からの報告」(卒業生報告シリーズ第一弾)</p> <p>公益教養プログラム FORUM21 アメリカ(コネチカット・クレイトン)短期語学留学報告会</p> <p>公益教養プログラム FORUM21 ロシア・アイルランド短期語学留学報告会</p> <p>公益教養プログラム FORUM21 「日本の伝統芸能の一つ能楽を知ろう！」</p> <p>公益教養プログラム FORUM21 東北公益文科大学大学院スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程開設記念講演会「スクールソーシャルワーク-子どもの真のパートナーとして-」</p> <p>公益教養プログラム FORUM21 「グリーンケアを学ぶ～悲嘆からの再生に向けて～」</p> <p>公益教養プログラム FORUM21 「死から生を見つめて」</p>

講座名	共創カフェ
主催者	地域共創センター
期 間	平成 30 年 8 月 1 日(水)～平成 31 年 3 月 20 日(水)(全 5 講)
事業費	地域共創センター
受講料	無料
概 要	<p>学生活動報告シリーズ第一弾 「公益大生トークセッション」</p> <p>学生活動報告シリーズ第二弾 「戸沢村豪雨災害復旧ボランティア活動報告」</p> <p>学生活動報告シリーズ第三弾 「西日本災害ボランティア活動報告」</p> <p>学生活動報告シリーズ第四弾 「海外ボランティア活動報告」</p> <p>学生活動報告シリーズ第五弾 「Praxis 活動報告」</p>



□ 大学院

講座名	公開講座「共創の技法」
開催日	平成30年4月14日(土)、5月12日(土)、6月9日(土)、7月21日(土)、8月4日(土) (全15コマ、5日間)
講師	伊藤真知子教授、武田真理子教授、加留部貴行氏 (九州大学大学院統合新領域学府客員准教授・加留部貴行事務所 AN-BAI 代表)
受講料	30,000 円
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	地域課題の解決にむけた事業(ワークショップ)の企画・立案、準備・運営、評価(ふりかえり)の一連の過程を実際に体験し、地域づくりにおける協働・共創のスキルの一つであるファシリテーションを、ワークショップ、グループワークにより、実践的に学ぶ。「地域共創コーディネーター養成プログラム」の中にファシリテーション研修として本講座が組み込まれている。
参加者	37名(うち院生6名、科目等履修生2名、学部生3名)

講座名	山形県寄附講座アジアビジネス人材養成講座 English and Global Business Development Seminar
開催日	平成30年6月6日(水)、6月13日(水)、6月20日(水)、6月27日(水)、7月4日(水)
講師	ジハン・シャザダナイヤール教授、倉持一准教授、バンディング・ティモシー助教
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	修士課程「アジアビジネス人材養成講座」をコンパクトにまとめたセミナー。経営戦略、CSR、語彙習得を専門とする教員がオムニバス形式で講義。
参加者	39名(うち院生1名)

講座名	スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程開設記念シンポジウム 「日本におけるスクールソーシャルワークの現状と課題 ～東北地域における実践を中心に～」
開催日	平成30年9月22日(土)
講師	コーディネーター: 牧野晶哲(白梅学園大学 子ども学部 家族・地域支援学科 講師、本学大学院非常勤講師)、シンポジスト: 高橋岳志(岩手県スクールソーシャルワーカー)、山本操里(宮城県大崎市教育委員会スクールソーシャルワーカー)、熊谷まゆみ(福島県スクールソーシャルワーカー)
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	修士課程科目「地域共創研究9(スクール(学校)ソーシャルワーク論a)」の一部を公開。また、岩手・宮城・福島のスクールソーシャルワーカーを招き、東北地域におけるスクールソーシャルワークの現状と課題、その解決に向けた取り組みについて考える。 後援: 山形県教育委員会、鶴岡市教育委員会、酒田市教育委員会、三川町教育委員会、庄内町教育委員会、遊佐町教育委員会 庄内開発協議会: 平成30年度公益のふるさとづくり活動補助事業として実施。
参加者	47名(うち院生6名、科目等履修生3名、学部生1名)

講座名	公開講座「公益学総論」
開催日	平成30年9月26日(水)、10月10日(水)、10月24日(水)、11月7日(水)、11月21日(水)、12月5日(水)、12月19日(水)、平成31年1月16日(水) (全15コマ、8日間)
講師	小松隆二氏(本学初代学長)、大島美恵子氏(本学初代副学長)、石原俊彦氏(関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 教授)伊藤真知子教授、呉尚浩教授、武田真理子教授、玉井雅隆准教授、萩原茂樹准教授、小野英一准教授
受講料	30,000円(第5講については限定受講回として3,000円)
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 中教室
概要	9名の講師がオムニバス形式で様々な分野における「公益」について講義し、これまでの公益学研究の展開と公益概念に対する理解を深めた上で、実社会における公益のあり方を議論する。
参加者	17名(うち院生10名、科目等履修生2名)

講座名	公開講座「合意形成・コーディネーション論」
開催日	平成30年9月29日(土)、10月13日(土)、10月14日(日)、12月22日(土)、平成31年1月12日(土)(全15コマ、5日間)
講師	加留部貴行氏(九州大学大学院統合新領域学府客員准教授・加留部貴行事務所 AN-BAI 代表)、武田真理子教授
受講料	30,000円
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	合意形成及びコーディネーションに関する理論を学び、その上で庄内地域及び全国の地域課題解決の現場におけるコーディネーションの実際とその技術、実践方法をケース・スタディを通して学修する。
参加者	10名(うち院生4名)

講座名	山形県寄附講座アジアビジネス人材養成講座 English and Global Business Development Seminar II
開催日	平成30年10月6日(土)、10月13日(水)、10月20日(土)、10月27日(土)、11月4日(土)
講師	ジハン・シャザダナイヤール教授、スルトノフ・ミルズサイド教授、三木潤一准教授、倉持一准教授、バンティング・ティモシー助教
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	修士課程「アジアビジネス人材養成講座」をコンパクトにまとめたセミナー。経営戦略、国際経済、経済学、CSR、語彙習得を専門とする教員がオムニバス形式で講義。
参加者	20名(うち院生3名、大学院研究生2名)

講座名	山形県寄附講座アジアビジネス人材養成講座 公開講座「国際ビジネスコミュニケーション論」
開催日	平成31年2月10日(日)
講師	関美和氏 (杏林大学 外国語学部 准教授・翻訳家)
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	修士課程科目「国際ビジネスコミュニケーション論」の一部を公開。「英語がちょっと苦手なあなたに～英語と日本語ってどう違う？翻訳者の視点から、英語学習を考える：これで英語が少し身近に！」をテーマに講義。
参加者	56名 (うち院生8名、学部生1名)

講座名	特別講座「ハッピーキャリアを描くには～ともに考え、語り合うワークショップ～」
開催日	平成31年2月10日(日)
講師	伊藤眞知子教授
受講料	無料
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	仕事と生活のバランスのとれた充実した人生を展望することが必要となっている時代に、「ハッピーキャリア」という、キャリア形成のあり方を学びながら、男女でともに語り合い、考える。ワークショップ形式で実施。
参加者	17名

④地域共創センターの活動

No.	開催日	時間	タイトル名・テーマ等	役職・職名	講師等	会場	人数
1	4月16日(月)～ 4月20日(金)	12:30～ 13:00	チャレンジサポートウィーク開催			本部棟 公益ギャラリー	-
2	5月16日(水)	15:20～ 16:50	公益教養プログラム FORUM21 ニュージーランド短期語学留学報告会	本学学生	留学に参加した 学生	公益研修センター 中研修室2	30
3	6月7日(木)	9:00～ 10:00	第1期学生生活動支援助成金、災害復興・地域防災活動支援助成金 公開プレゼンテーション及び審査会			酒田キャンパス 104教室	-
4	8月1日(水)	18:30～ 20:00	共創カフェ 学生生活動報告シリーズ第一弾 「公益大生トークセッション」	本学学生	本学学生	本部棟 公益ギャラリー	13
5	8月6日(月)	13:00～ 13:30	臨時開催災害復興・地域防災活動支援助成金公開 プレゼンテーション及び審査会			酒田キャンパス 104教室	-
6	9月22日(土)	10:00～ 13:00	公益教養プログラム FORUM21 「北東アジアのスイッチ・日本海 - 米朝首脳会談後の北東アジアと環日本海」	早稲田大学名誉教授 敬愛大学教授 早稲田大学教授 立命館大学教授 京都学園大学講師	山本 武彦 庄司 真理子 奥迫 元 宮脇 昇 玉井 良尚	公益研修センター 中研修室1	13
7	10月12日(金)	9:00～ 9:15	第2期学生生活動支援助成金 公開プレゼンテーション及び審査会			酒田キャンパス 104教室	-
8	10月20日(土)	12:30～ 14:30	公益教養プログラム FORUM21 「福島原発事故による自主避難者・帰還者の生活と支援～伊達市と山形市の支援者からの報告」(卒業生報告シリーズ第一弾)	NPO 法人りょうぜん里山学校 避難者・帰還者支援事業チーフ NPO 法人やまがた絆の架け橋ネットワーク 避難者支援スタッフ	半田 節彦 西尾 紋子	本部棟 公益ギャラリー	20
9	10月26日(金)	8:30～ 17:00	共創カフェ 学生生活動報告シリーズ第二弾 「戸沢村豪雨災害復旧ボランティア活動報告」	本学学生	ボランティアに参加した学生	本部棟 地域共創センター	8
10	10月31日(水)	17:00～ 18:30	公益教養プログラム FORUM21 アメリカ(コネチカット・クレイトン)短期語学留学報告会	本学学生	留学に参加した 学生	酒田キャンパス 104教室	20

No.	開催日	時間	タイトル名・テーマ等	役職・職名	講師等	会場	人数
11	11月2日(金)	18:00～ 19:30	共創カフェ学生活動報告シリーズ第三弾「西日本災害ボランティア活動報告」	本学学生	ボランティアに参加した学生	本部棟 公益ギャラリー	10
12	11月14日(水)	17:00～ 18:30	公益教養プログラム FORUM21 ロシア・アイルランド短期語学留学報告会	本学学生	留学に参加した学生	酒田キャンパス 104 教室	20
13	12月5日(水)	18:00～ 19:30	公益教養プログラム FORUM21 「日本の伝統芸能の一つ能楽を知ろう！」	NPO 法人如水宝生会副 理事長	寺内 颯治	本部棟 公益ギャラリー	18
14	12月8日(土)	10:00～ 12:00	公益教養プログラム FORUM21 東北公益文科大学大学院スクール(学校) ソーシャルワーク教育課程開設記念講演会 「スクールソーシャルワーク-子どもの真のパートナーとして-」	日本社会事業大学名誉 教授・NPO 法人日本スク ールソーシャルワーク 協会名誉会長 本学非常勤講師	山下 英三郎 牧野 晶哲	酒田キャンパス 103 教室	66
15	12月12日(水)	17:00～ 18:30	共創カフェ 学生活動報告シリーズ第四弾 「海外ボランティア活動報告」	本学学生	ボランティアに参加した学生	本部棟 公益ギャラリー	22
16	12月17日(月)	15:05～ 16:50	公益教養プログラム FORUM21 「グリーンケアを学ぶ ～悲嘆からの再生に向けて～」	一般社団法人日本グ リーンケア協会認定 グリーンケア・特級ア ドバイザー	西條 和佳子	公益研修センター 中研修室 1	84
17	12月19日(水)	18:00～ 19:30	公益教養プログラム FORUM21 「死から生を見つめて」	瀬尾メンタル クリニック院長	瀬尾 東伸	公益研修センター 中研修室 2	39
18	1月7日(月)	12:30～ 12:45	第3期学生活動支援助成金 公開プレゼンテーション及び審査会			酒田キャンパス 104 教室	-
19	2月3日(日)	10:00～ 12:00	サービスラーニング支援事業 学生企画 「Let's ポジティブシンキング」	株式会社ブルー社員	佐藤 百恵	酒田キャンパス 103 教室	24
20	3月20日(水)	18:30～ 20:00	共創カフェ 学生活動報告シリーズ第五弾 「Praxis 活動報告」	本学学生	Praxis	酒田キャンパス 104 教室	24

## (2) 受託研究・受託事業等の状況

(受託契約期間が平成 30 年度にかかるもの)

### ① 受託研究 11 件

事業名	GIS コンテンツ作成業務委託【長期継続契約】
委託者	酒田市
研究者	広瀬雄二 准教授
契約期間	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
契約金額	1,200,000 円 (税込) 単年度では 600,000 円
研究目的 及び概要	酒田市ホームページ内設置の GIS (通称さかたまっぷ) への、市民の視点に基づく地理情報コンテンツを作成する。2 期目である今回は、過年度構築した内容の更新管理及び拡充と、空撮等の新機軸のコンテンツ開発を進める。

事業名	公益研修センターコワーキングスペース事業
受託者	東北公益文科大学
委託者	酒田市
実施期間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
契約金額	7,924,378 円
概要	<p>コワーキングスペース「UNDERBAR」は、公益ホール小研修室 2～4 を「県内初の産学官連携コワーキングスペース」として整備したものであり、平成 27 年 6 月にプレオープン、同年 9 月にグランドオープンした。本学は開設以来業務委託を受注している。会員数は 265 人、平成 30 年度の利用者数は 3,692 人であり、本学の学生や創業希望者をはじめ、広く一般市民に利用された。</p> <p>コワーキングスペース「UNDERBAR」では、雇用の場の創造、若者の地元定着、UIJ ターンの促進、異業種交流、新産業の育成による酒田市産業の活性化に資するという開設の目的を達成するため、多様なイベントを企画、開催してきた。</p> <p>情報技術勉強会や Tech Night では、IT 技術に興味を持つ新規会員や地域社会のニーズを発掘するとともに、地域課題などを IT 技術で解決する手法をとることに考える機会を設けることで、新たな産業やビジネスに結びつくシーズを生み出し、起業・副業などに必要なスキルを育成した。</p> <p>4 回連続で実施した「Be a Challenger! 次世代の若者会議」は、全国で活躍する大学生を講師とするセミナーであり、起業、難民支援、観光大使など、さまざまな活動を行う講師から新しい発想や考え方、実践の方法を学ぶとともに、学生・社会人・業種の枠を超えた交流促進を図った。</p> <p>また、夏季には帰省者向けの「コワーキングスペースの無料利用促進キャンペーン」を実施。故郷を離れた人に地元の魅力ある施設や多様な会員との交流を体験してもらい、若者の地元定着、UIJ ターンの促進につなげることを目指した。</p>

事業名	ニュージーランド連続講座業務委託
委託者	酒田市
研究者	武田真理子 教授
契約期間	平成 30 年 8 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
契約金額	108,000 円 (税込)

研究目的 及び概要	ニュージーランドを相手国としたオリンピック・パラリンピックホストタウンをきっかけとして、本市とニュージーランドの市民同士の交流が深まることを目的に、「ニュージーランド連続講座」を開催する。
--------------	--

事業名	平成 30 年度酒田市観光に関する調査研究業務
委託者	酒田市
研究者	三木潤一准教授
契約期間	平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 3 月 22 日
契約金額	400,000 円（税込）
研究目的 及び概要	酒田市における観光産業に関する市場に焦点を当て、酒田市民所特の向上につながる地域振興策を提言した。その目的を達成するため、酒田市を訪れる観光客に対するアンケート調査を実施し、計量経済学的手法を用いるなどして、市の政策介入が観光産業に与える影響を検討する。

事業名	東北公益文科大学図書購入業務委託
受託者	東北公益文科大学（図書館）
委託者	酒田市
実施期間	平成 30 年 5 月 1 日から平成 31 年 2 月 28 日
契約金額	1,000,000 円
概要	本事業は、酒田市公益研修センターにおける図書・資料の充実を図り、東北公益文科大学学生及び酒田市民の利便性を高めるため、利用の多く見込まれる図書・資料を選書、購入した。図書館運営委員会が図書の選書を担当し、357 冊を購入、配架した。

事業名	「公益大生と高校生によるワークショップ」に係る事業実施関係業務
受託者	東北公益文科大学（地域共創センター）
委託者	山形県庄内総合支庁
実施期間	平成 30 年 9 月 14 日～平成 31 年 3 月 29 日
契約金額	650,000 円
概要	<p>1. 「キャリア探求」</p> <p>鶴岡中央高等学校普通科 2 年次生を対象とした「キャリア探究」は、①自己の進路に応じた課題を設定し、知識や技術の深化、総合化を図ろうとする意欲を高めることと、②地域や人と関わるコミュニケーション能力（「考える」、「まとめる」、「発表する」）を備え他者と協働する能力を身に付けることを目標として開講している。平成 30 年度は、本科目の 21 回目（11 月 14 日）から 34 回目（3 月 6 日）において「探究学習：地域課題解決のために」をテーマとし、生徒がグループ単位で地域の具体的な課題の学習とその解決策の提案をまとめ、発表することが目指された。</p> <p>本協力事業では、山形県庄内総合支庁の「公益大生と高校生によるワークショップ」に係る事業の一環として、以上の授業の進行において、東北公益文科大学が地域共創コーディネーター養成プログラム運営委員会の協力を得て、「探究学習①」、「探究学習③」、「探究学習⑥」、「探究学習⑩」への参加、協力を行い、生徒がより具体的な地域課題の探究を行えるような支援、並び</p>

にグループワークにおいて欠かすことのできないファシリテーションと協働の考え方と方法を指導する活動を実施した。

以上の取り組みから、高校生の地域課題解決に向けた学習への支援を行うと同時に、高校生と大学生、さらには地域共創コーディネーターとして活躍する社会人との出会いと交流の場を創出することができた。

## 2. 「まるっと一日公益大学生体験」

10月5日、酒田光陵高校情報科2年次生を対象とした「まるっと一日公益大学生体験」が行われた。受講できる科目として東北公益文科大学メディア情報コースでは次のものを用意した。

### ① 神田直弥教授

題目：人間の情報処理能力を調べよう

概要：記憶の容量はどれくらいか、複数の対象に注意を払えるかなど、人間の特性を、プログラムを使って調べます

### ② 西村まどか准教授

題目：宇宙の果てって何だろう？

概要：宇宙の果てについて現代的なトピックを学ぶ

### ③ 萩原茂樹准教授

題目：論理ってプログラミングで使えるの？

概要：論理を使ってパズルを解くプログラムを作ります

### ④ 山本裕樹講師

題目：系外惑星を探してみよう

概要：インターネット望遠鏡を使って太陽系外の恒星を回る惑星(系外惑星)を探します

### ⑤ 三浦彰人特任助教

題目：情報セキュリティと社会

概要：日常生活の中に潜む情報セキュリティ上のリスクとその対策について知ろう

### ⑥ 唐栄助教

題目：モーションキャプチャ入門

概要：モーションキャプチャ装置を用いた人間の動きの研究

### ⑦ 広瀬雄二准教授

題目：光陵でGO

概要：地図とGPSを組み合わせた宝探しゲームを作成します

1 限目の大学総合案内で、大学での学びについての説明を聞いた後、大学内の主要な設備を見学して回った。2、3限目の模擬講義は、事前に高校生が希望調査で決めておいたテーマ2つについて、大学での講義形式で受講した。受講の終盤にワークショップ形式で意見を出し合うなどしてテーマに関しての身近な適用例やその先の学びを考えた。

光陵高校の生徒にとって今回の体験は非常に有意義だったようで、後日全く別の機会に同じ2年生達が学外学習の休憩場所としてカフェテリア利用をしてくれていた。これまでは全く無縁だったものが、一度中味を見ることで急激に身近なものに変化したことの証に思えた。これまでは「大学での学び」というものがどこか遠いところのものと思われ、反射的に県外や首都圏だけを視野に入れていたであろうことは、これまで高校生にとっての機会提供が乏しかったからだということが分かった。今後も、今回のような機会を継続的に行なう努力が必要であると言える。



事業名	舟形町住民主体の地域づくり事業コーディネート業務
受託者	東北公益文科大学（地域共創センター）
委託者	舟形町
実施期間	平成 30 年 4 月 23 日～平成 31 年 3 月 20 日
契約金額	2,008,800 円
概要	<p>舟形町は平成 29 年に国の地方創生交付金を活用し、「官民協働・地域間連携による住民主体の地域づくり推進事業」の 4 ヶ年計画を策定した。本事業のねらいは少子高齢化・人口減少という現状において、これからの地域づくりについて地域住民と行政が一体となって話し合いを進めて行き、地区計画の策定や地域運営組織の構築などにより、住民主体の地域づくりを推進することであり、一年目は中学生以上の住民を対象に「舟形町地域づくりアンケート」を実施した。また、本事業推進のための庁内ワーキング・チームを組織し、町職員 72 名中、42 名がワーキング・チームに参画する体制を整えた。</p> <p>以上の準備期間を経て、平成 30 年度は上記アンケート調査結果をもとに、舟形町の 35 町内会において住民ワークショップを開催し、町内会ごとの 5 カ年計画である「町内会びじょん」を策定することを目標に定め、その実施のために東北公益文科大学との「舟形町住民主体の地域づくり事業コーディネート業務」委託契約が行われた。東北公益文科大学における受託事業担当者は伊藤真知子教授と武田真理子教授の 2 名であり、事務については地域共創センターの職員が担当をした。</p>

事業名	笹川平和財団業務委託
委託者	公益財団法人 笹川平和財団
研究者	樋口恵佳 講師
契約期間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
契約金額	1,420,000 円（税込）
研究目的及び概要	<p>(1) 海洋の総合管理に関する調査研究  (2) 海洋生物多様性保全と利用の調査研究  (3) 海洋白書に関する情報収集  (4) その他</p> <p>(1)～(3)の調査研究等を推進するため関連する調査研究、成果の普及に努める。また、笹川平和財団海洋政策研究所への出張を行う。</p>

事業名	ボランティアコーディネーション力 3 級検定業務
受託者	東北公益文科大学（地域共創センター）
委託者	酒田市社会福祉協議会（酒田市ボランティア・公益活動センター）
実施期間	平成 30 年 6 月 15 日～平成 31 年 3 月 31 日
契約金額	300,000 円
概要	<p>「地域共創コーディネーター養成プログラム」は、人口減少、少子高齢化が進む地域コミュニティにおいて課題を解決しようとする住民等との間の課題の共有と対話を推進する「ファシリテーション」役割を担い、多様な個人や組織の連携・協働を促進し、課題解決の実践を仕掛けることができる「コーディネーション」役割を果たす人材を育成することを目的とし、庄内地域の行政職員、NPO 職員、ボランティア、大学教員の協働プラットフォームにおいて企画・運</p>

	<p>営を行い、平成 28 年度より開講した。平成 30 年度はコミュニティ組織職員、行政職員、NPO スタッフ、会社員、学部生、大学院生等の 27 名が受講し、地域課題解決の中核となる人材に求められる知識やスキルを、学び合いを通じて高め合った。</p> <p>本プログラムの「コーディネーション研修」として認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会共催の「ボランティアコーディネーションカ 3 級検定」を開講した。</p> <p>尚、平成 30 年度は酒田市社会福祉協議会より「ボランティアコーディネーションカ 3 級検定業務」を受託する形で実施した。「地域共創コーディネーター養成プログラム」受講生だけでなく、チラシ配布、新聞記事、酒田市社会福祉協議会広報誌、大学ホームページへの記事掲載等の方法で一般参加者を募集した結果、申込者は 38 名（内、酒田市居住者 18 名）であった。検定受験者は 34 名（4 名欠席）、検定合格者は 30 名であった。</p>
--	--

事業名	門前町手向地区地域活力創生ビジョン グランドデザイン作成業務委託
委託者	鶴岡市手向地区自治振興会
研究者	高谷時彦特任教授
契約期間	平成 30 年 9 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
契約金額	496,800 円（税込）
研究目的 及び概要	手向地区住民が、歴史的資産の活用方法や歴史・伝統文化の継承を軸にした、今後の門前町手向地区のまちづくりの在り方をまとめるにあたり、ビジョン作成に必要な業務を受託した。

事業名	庄内空港駐車場機能強化アンケート調査
委託者	庄内空港ビル株式会社
研究者	神田直弥 教授
契約期間	平成 30 年 7 月 18 日～平成 30 年 9 月 14 日
契約金額	831,600 円（税込）
研究目的 及び概要	庄内空港の駐車場については、空港開設以来順次増強されているところであるが、空港利用者の増加に伴い駐車場の需要も今後増えることが予想されているばかりでなく、より使いやすい駐車場に向けて立体駐車場の要望なども管見されるところである。このため、これらの要望等も踏まえ駐車場利用者の実態と意識調査を行い、今後の庄内空港駐車場の機能強化のための基礎資料とする。

② 補助事業 4件

事業名	平成 30 年度公益信託荘内銀行ふるさと創造基金 デジタルアーカイブで実現する地域文化の魅力再発見（シンポジウム開催事業）
委託者	株式会社 荘内銀行
契約期間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
助成金額	100,000 円（税込）
研究目的 及び概要	新規事業として「地域文化とデジタルアーカイブ」についてのシンポジウムを開催する。その中で地域の文化財(有形・無形を含めて)のデジタル化に取り組む専門家(デジタル文化財創出機構、秋田県大仙市アーカイブズ等)を講師及びパネリストとしてお招きし、地域文化とデジタルアーカイブの現状と課題、また未来への提言等のディスカッションを行う。また、本学で地域をテーマに研究に取り組んでいる教員や学生、メディア情報コースの教員・学生にも参加を促し、IT 技術を活用しながら地域課題を解決するヒントとする。

事業名	平成 30 年度 公益のふるさとづくり活動補助金 「地域共創による公益のふるさとづくり推進」事業
受託者	東北公益文科大学（地域共創センター）
委託者	庄内開発協議会
実施期間	平成 30 年 8 月 16 日～平成 31 年 3 月 31 日
契約金額	1,000,000 円
事業目的 及び概要	<p>東北公益文科大学では開学以来、学生と教職員が地域をフィールドに研究、教育と地域貢献活動を実施してきた。その中で、地域共創センターは、地域と大学を結ぶ窓口として、また、地域と大学の連携活動の活動拠点としての役割を果たしている。</p> <p>平成 30 年度公益のふるさとづくり活動補助事業では、これまで同様、地域との協働・共創活動を実践している各事業を支援するとともに、学生の主体的な活動への支援やスキルアップ支援を重点的に行い、本学の地域共創における公益のふるさとづくり活動がさらに進展するよう取り組んだ。</p> <p>学生の主体的な活動への支援は、主に「学生活動支援助成金」「まちづくりインターンシップ旅費補助金」「震災復興・地域防災活動支援助成金」の競争的資金制度を通じて行い、例年以上に学生への周知活動に取り組んだ結果、合計 29 件を超える採択・支援実績を達成することができた。5 年以上継続している活動が増えていることも成果として挙げられる。学生のスキルアップ支援は学生が企画したサービスマネジメント研修会を開催し、学生自身の内発的な成長を促すことができた。</p> <p>「公益教養プログラム FORUM21」は教員及び地域発の企画・運営により 8 回開催することでき、「共創カフェ」も学生主導で 5 回開催することができた。以上により、COC 事業終了後の年度としては地域共創センターとしての学内外のステークホルダーへの発信力を高め、学生中心のセンターの役割を明確化することに一定の成果を果たすことができたと考えられる。</p>

事業名	スクール（学校）ソーシャルワーカーの育成に向けたシンポジウム及び実態調査		
補助金交付者	庄内開発協議会		
事業期間	平成30年8月16日～平成31年3月31日		
補助金額	200,000円（税込み）	事業総額	458,406円（税込み）
事業目的及び概要	<p>スクール（学校）ソーシャルワーカーの重要性の認識共有、育成への理解促進、子どもを取り巻く課題を考える機会の提供を目的とし、東北地域の現場で活躍するスクール（学校）ソーシャルワーカーによるシンポジウムや、日本初のスクール（学校）ソーシャルワーカーとして第一線で活躍されていた方を縁者とする講演会を開催した。また、山形県内のスクール（学校）ソーシャルワーカーにヒアリング調査（情報交換会）を実施し、山形県の現状や課題を把握し、今後県内でスクール（学校）ソーシャルワーカーの配置促進等を考えていくための検討材料を集めた。</p>		

業務名	グローバル・セミナー開催事業
委託者	酒田市
担当教員	スルトノフ・ミルゾサイド教授（代表）、呉衛峰教授、松田憲教授、玉井雅隆准教授、エドモンド・フェック講師、バンティング・ティモシー助教
事業期間	平成30年6月15日～平成31年3月31日
補助金額	125,000円（税込み）
事業目的及び概要	<p>酒田市（庄内地域）のグローバル化とグローバル社会に対応できる人材育成の仕組みづくりに向けて、高校生を対象とした「グローバル・セミナー」を実施する。また、その成果をふまえ、市民を対象とした「グローバル・レクチャー」を開催する。</p>

### ③ 共同研究 1件

研究名	海の未来に向けた創造的研究推進 —海洋管理におけるプライベートガバナンス—
相手方	公益財団法人 笹川平和財団
研究者	倉持一 准教授
研究期間	平成30年7月1日から平成31年3月31日
研究経費	共同研究に係る費用分担はなし
研究目的及び概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 特定有人国境離島地域及び有人国境離島地域（酒田市飛島も含まれる）における基幹産業の一つである水産業を担う漁村における地域社会の維持に関する課題を整理し、それぞれにおける漁協の役割について考察する。</li> <li>2. 主として私的団体によって実施されている水産物エコ・ラベリングの取組みについて、国・地方公共団体による資源管理の取組との相互関係の中で理解するとともに、その正当性の淵源や市場アクセス促進の可能性について考察する。</li> </ol>

④ 大学間協定にもとづく共同研究 1件

研究名	地域課題解決と地域人材育成に資するカリキュラム・教育方法に関する研究
相手方	大正大学
研究者	神田直弥 教授
研究期間	平成 29 年 9 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日
研究経費	研究経費は両大学で相互に負担するため、金額は交わしていない。
研究目的 及び概要	学生、教員に対する調査を通じた現状の把握や、両大学におけるカリキュラムの比較を通して、地域課題解決と地域人材育成に資するカリキュラムおよび教育方法のあり方について検討を行う。

⑤ 外部研究助成 2件

事業名	平成 30 年度 若手研究者奨励金
研究名	わが国における財務諸表監査制度の社会的意義と経済的価値
委託者	日本私立学校振興・共済事業団
研究者	松尾慎太郎 講師
研究期間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
助成金額	400,000 円 (税込)
研究目的 及び概要	本研究計画では、わが国における財務諸表監査制度の経済的価値およびシグナリング効果についての解明という研究目的を達成するため、以下の研究項目を予定している。 ①文献レビューから監査人の行動原理にもとづく監査報酬の決定要因についての分類・整理 ②財務諸表監査の経済的価値およびシグナリング効果についての規範理論モデルの導出 ③わが国の監査報酬データによる財務諸表監査の経済的価値およびシグナリング効果の検証

事業名	平成 30 年度 日教弘本部奨励金
研究名	高校の新設「公共」科目における年金教育の単元開発と実践的ディベート教材開発
委託者	公益財団法人 日本教育公務員弘済会
研究者	阿部公一 教授
研究期間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
助成金額	750,000 円 (税込)
研究目的 及び概要	新設される「公共」科目における年金教育の在り方に関して、本研究を通じて、第一に、学習指導要領に取り入れるべき「学習のねらい」の考え方を提言する。第二に、「自分事化の充足を育成」するための「学習のねらい」の下に、年金教育の単元開発を試みる。第三に、単元における特設ページ用に、アクティブラーニングを取り入れた実践的なディベート教材（高校生用）を開発する。

⑥ 寄附講座 2件

事業名	アジアビジネス人材養成講座		
寄附金 交付者	山形県		
事業期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		
寄附金額	30,000,000円	事業総額	35,908,655円

事業名	酒田市産業振興寄附講座の開設		
寄附金 交付者	酒田市		
事業期間	平成30年4月1日～		
寄附金額	6,000,000円	事業総額	6,000,000円

⑦ 寄附 1件

事業名	プロジェクト研究所 新生企業戦略研究センター (ジハン シャザダナイヤール 研究所長)
寄付者	サウジアラビア カスィーム大学 Zaid Ahmad Ansari 准教授
寄付金額	217,620円 (税込)
研究目的 及び概要	様々な背景からの研究者による新規調査手法を用いて、地域・事業発展のさらなる方法に関する研究を行うことを提案する。中核となる研究として、新生事業開発のための新たなビジネス戦略の開発を行う。 Ansari 准教授は、長い間、ジハン教授の研究協力者であり、研究所設立に関して資金提供をしないと申出があった。

イ 平成 30 年度コワーキングスペース 活動状況一覧

日付	時間	イベント名	主催者	内 容	参加人数
平成 30 年 4 月 3 日	18:30~20:00	情報技術勉強会 vol. 18. 01	事務局	今回のテーマは「Markdown で文書を書いてみよう!」この Markdown の書き方を学び、応用について考える。	6
平成 30 年 4 月 8 日	15:00~16:00	サポーターズミーティング	会員等	一般人を対象として、公益大女子サッカー部を多くの人に知ってもらうために部紹介を行う。昨年度の活動内容をの方に説明する。	2
平成 30 年 4 月 10 日	18:30~20:00	酒田の魅力語ろうぜ! 1 回目	会員等	酒田のことをよく知らない公益大の新入生を対象に、酒田にある美味しいお店・ラーメンについてテーブルトーク形式で語る。	3
平成 30 年 4 月 11 日	18:30~20:30	Underbar Tech Night vol. 18. 01	事務局	UNDERBAR の作業環境を活用し、参加者がそれぞれの目標に向かって作業を行ったり、技術やアイデア、課題、疑問の共有・解決を目指す。	11
平成 30 年 4 月 17 日	18:30~20:00	酒田の魅力語ろうぜ! 2 回目	会員等	酒田のことをよく知らない公益大の新入生を対象に、酒田の音楽事情・遊び場についてテーブルトーク形式で語る。	4
平成 30 年 4 月 18 日	19:00~21:00	情報技術勉強会 vol. 18. 02	事務局	今回のテーマは「メディアファイルを探ってみよう!」メディアファイルはどういうものなのか、どう扱っていけばいいのかを考える。	8
平成 30 年 4 月 24 日	18:30~20:00	酒田の魅力語ろうぜ! 3 回目	会員等	酒田のことをよく知らない公益大の新入生を対象に、酒田のイベント・お祭りについてテーブルトーク形式で語る。	4
平成 30 年 4 月 25 日	19:00~20:30	Underbar Tech Night vol. 19. 01	事務局	前日に引き続き、今回は YAMAHA のルータ RTX1200 と NVR500 を操作する。	12
平成 30 年 4 月 27 日	19:00~21:00	情報技術勉強会 vol. 18. 03	事務局	今回のテーマは「GW にパソコンをいじってみよう!」パソコンの中身のハードウェアについて見て触れる体験をする。実際にパソコンのパーツを買ってきて組み立てる方法も併せて解説する。	8
平成 30 年 5 月 9 日	19:00~21:00	Underbar Tech Night vol. 18. 03	事務局	主催者が、今回はアクションカメラを使って何かおもしろい事ができないかを企画する。この他にも最近 IT 業界でホットなネタを持ち寄る。	9
平成 30 年 5 月 16 日	19:00~21:00	情報技術勉強会 vol. 18. 04	事務局	今回のテーマは「オンライン地図サービスを活用してみよう!」。Google Maps や Bing マップなど、これらオンライン地図サービスをただ使うだけでなく、自身の Web ページ内などで活用するにはどうすればよいか、更にもどのように応用できるか考えていく。	7
平成 30 年 5 月 22 日	18:30~20:00	酒田を語ろう	会員等	「魅力発見超会議プレゼンツ 地球の遊び方 酒田編」先月に毎週行われていたテーブルトーク形式の超会議を 5 月も継続して開催。まずは酒田について、次に庄内全域から東北、日本、そして世界へと幅広い視野で地域の魅力を語らう。町に出て交流会もあり。	6

日付	時間	イベント名	主催者	内 容	参加人数
平成 30 年 5 月 23 日	19:00～20:30	Underbar Tech Night vol.18.04	事務局	主催者が、今回は Windows10 1803 の Windows Subsystem for Linux (WSL) 上の Ubuntu 18.04 がどこまで使えるようになったか、いろいろ試してみる。この他にも、最近 IT 業界でホットなネタを持ち寄る。	6
平成 30 年 5 月 26 日	10:30～12:30	ホワイトボードミーティング vol1	会員等		3
平成 30 年 5 月 30 日	19:00～20:30	情報技術勉強会 vol.18.05	事務局	今回のテーマは「自分のドメイン名を取ってみよう!」。 自分専用のドメイン名を取得し、取得したドメイン名で何ができるかを考え、実際にいろいろ試していく。また、ドメイン名のしくみと取得方法を学び、応用について考える。	6
平成 30 年 6 月 7 日	19:00～20:30	Underbar Tech Night vol.18.05	事務局	Microsoft による GitHub(ソフトウェアのソースコード共有サービス)買収や、AMD が 32 コアのデスクトップ PC 向け CPU を発表など、IT 業界のホットな話題を共有する。このような話題の深追いの他にも、IT に関連する疑問の解決サポートなどもおこなう。	7
平成 30 年 6 月 13 日	18:30～20:30	情報技術勉強会 vol.18.06	事務局	今回のテーマは「3D グラフィックの世界を体験してみよう!」。 最近話題の Virtual Reality (VR) や VTuber の基盤技術となる 3D グラフィックの世界に挑戦する。主な内容としては、3D ゲームエンジンである Unity を用いて 3D 空間の概念を把握し、3D 空間内でモノを動かしたりする。	6
平成 30 年 6 月 19 日	18:30～20:00	酒田の遊び方	会員等	前回に引き続き、酒田ならではの遊び場や酒田の魅力を若者向けにどう発信していくか話し合う。	2
平成 30 年 6 月 20 日	19:00～20:30	Underbar Tech Night vol.18.06	事務局	「3DCG を作ってみよう!」をテーマに、Unity や blender を触ってみる。	4
平成 30 年 6 月 27 日	19:00～21:00	情報技術勉強会 vol.18.07	事務局	今回のテーマは「3DCG を動かしてみよう!」。 最近話題の Virtual Reality (VR) や VTuber の基盤技術となる 3D グラフィックの世界に挑戦する。前回は 3DCG 技術の概要と、ゲームエンジンである Unity を用いて 3DCG を組み立てる一番最初の部分までを行い、今回は、3DCG モデルを動かす手法に注目する。	6
平成 30 年 7 月 4 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol.18.07	事務局	公益大メディア情報コースの唐先生と一緒に、 VR ヘッドマウントディスプレイ「Oculus Rift」の世界を体験する。	8



日付	時間	イベント名	主催者	内 容	参加人数
平成 30 年 7 月 11 日	19:00～21:00	情報技術勉強会 vol. 18. 08	事務局	今回のテーマは「モーションキャプチャを体験しよう!」。最近話題の Virtual Reality (VR) や VTuber の基盤技術となる 3DCG の世界に挑戦。現実世界でのヒトの動きを 3D キャラクターなどと連動させ、簡単に動かせるようにするための技術として用いられている「モーションキャプチャ」を体験する。手のモーションキャプチャができる Leap Motion などを用いて、モーションキャプチャを試す。	7
平成 30 年 7 月 18 日	19:00～20:20	心理学セミナー vol. 01	事務局	第一回メンタリズム勉強会を行う。テーマは「三日坊主からの脱却」。三日坊主のメカニズムやどうすれば続けられるようになるのかを、心理学やメンタリズムの本や動画、学者論文の情報を元に伝える。	1
平成 30 年 7 月 18 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol. 18. 08	事務局	blender での 3DCG レンダリングや、モーションキャプチャとゲームエンジンの連携などをメインにおこなう。	5
平成 30 年 7 月 25 日	19:00～21:00	情報技術勉強会 vol. 18. 09	事務局	今回のテーマは 1 ヶ月強に渡って挑戦してきた 3DCG 技術の総まとめ。最第 6 回から約一ヶ月強に渡り「3DCG の世界に挑戦」をテーマに、ここまでで得られた知見の総まとめを行う。	6
平成 30 年 8 月 1 日	19:00～20:30	Underbar Tech Night vol. 18. 09	事務局	AR (拡張現実) をメインにやっていく。	3
平成 30 年 8 月 8 日	19:00～20:30	情報技術勉強会 vol. 18. 10	事務局	今回のテーマは「Web サーバを建ててみよう!」。World Wide Web。8 月は、World Wide Web の基幹を支える技術に挑戦。第 10 回では、Virtual Private Server (VPS) をレンタルし Web サーバを建て、世界中に公開する。また、それにたどり着くまでの関連技術についても、併せて解説する。	3
平成 30 年 8 月 15 日	19:00～20:30	Underbar Tech Night vol. 18. 10	事務局	今回は「お盆休みに大人の自由研究」をテーマに、これまで何度か紹介したさまざまな機器の中でも、手軽にいろいろできそうなものを用意し、多様なテーマに取り組む。	1
平成 30 年 8 月 22 日	19:00～21:00	情報技術勉強会 vol. 18. 11	事務局	今回のテーマは「Let's Encrypt してみよう!」。証明書を無償で利用できるようになるサービスである「Let's Encrypt」を用いて、HTTPS を用いた安全な通信がおこなえるようにする。	4
平成 30 年 8 月 29 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol. 18. 11	事務局	今回は、Android 9.0 Pie リリースや Twitter API の大幅な変更騒動など、最近の IT 業界のホットな話題を取り上げる。	3
平成 30 年 9 月 5 日	19:00～20:30	情報技術勉強会 vol. 18. 12	事務局	今回のテーマ「家庭の情報セキュリティ」。日常に潜む情報セキュリティのリスクとその対策について、家庭でできることを考える。	6

日付	時間	イベント名	主催者	内 容	参加人数
平成 30 年 9 月 12 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol.18.12	事務局	今回は、最近流行りの 360° カメラやそれを用いた 3DCG の作り方などを紹介する。	2
平成 30 年 9 月 19 日	19:00～21:00	情報技術勉強会 vol.18.13	事務局	今回のテーマ「事例で学ぶ情報セキュリティ」。 日常に潜む情報セキュリティのリスクとその対策について、実際に発生した事例を知り、考えてみる。	2
平成 30 年 9 月 26 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol.18.13	事務局	今回で今年度の半分が終わりということで、IT ネタについていろいろな振り返りをしてみる。	2
平成 30 年 10 月 3 日	19:00～20:30	情報技術勉強会 vol.18.14	事務局	今回のテーマ「ハードウェアとパフォーマンス」。 必要となるパフォーマンスを用途ごとに考え、実際にどのような PC やサーバを構成すると高いコストパフォーマンスが得られ作業効率の改善に繋がるかを、実例を交えながら考えていく。	4
平成 30 年 10 月 10 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol.18.14	事務局	今回は、パソコンで Windows などが起動する「前」に内部で行われていることに注目しながら、パソコンのしくみを追いかけてみる。	5
平成 30 年 10 月 17 日	19:00～21:00	情報技術勉強会 vol.18.15	事務局	今回のテーマは「パソコン組み立て実演!」。 実際に 3DCG などのクリエイティブな活動をされている方のパソコンパーツ選びと組み立てを実演していただき、実際に体験してみる。	3
平成 30 年 10 月 20 日	11:30～13:00	Be a challenger! 次世代の若者会議 vol.1	事務局	4 日間にかけて、主に市外から全国で活躍している特殊な経歴をもつ学生を講師として招待し、講演会・交流会を開催。第 1 弾は徒歩で日本横断した学生が登壇し、自身の体験や死生観について語る。	11
平成 30 年 10 月 21 日	15:30～17:00	Be a challenger! 次世代の若者会議 vol.2	事務局	4 日間にかけて、主に市外から全国で活躍している特殊な経歴をもつ学生を講師として招待し、講演会・交流会を開催。第 2 弾は「世界一透明なパンツ」というキャッチフレーズのもと、学生起業家として財務・法務・総務を担当する学生が登壇し、自身の会社が製作しているプロダクトや起業するに至った経緯などについて語る。	7
平成 30 年 10 月 24 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol.18.15	事務局	今回は、先週末に実施された情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定する国家試験「情報処理技術者試験」について取り上げる。	4
平成 30 年 10 月 27 日	15:30～17:00	Be a challenger! 次世代の若者会議 vol.3	事務局	4 日間にかけて、主に市外から全国で活躍している特殊な経歴をもつ学生を講師として招待し、講演会・交流会を開催。第 3 弾は学生難民支援団体の代表を務めている学生が登壇し、自身が所属する団体の活動や代表になった後の苦悩について語る(ライブ配信も実施)。	9

日付	時間	イベント名	主催者	内 容	参加人数
平成 30 年 10 月 28 日	15:30～17:00	Be a challenger! 次世代の若者会議 vol. 4	事務局	4 日間にかけて、主に市外から全国で活躍している特殊な経歴をもつ学生を講師として招待し、講演会・交流会を開催。第 4 弾は地元の観光大使となった学生が登壇し、自身が行ったクラウドファンディングや物事に対する考え方などについて語る(ライブ配信も実施)。	6
平成 30 年 10 月 31 日	19:00～20:30	情報技術勉強会 vol. 18. 16	事務局	今日のテーマ「増えた情報機器の管理」。 今回は、パソコンをはじめとした情報機器の管理をどのように進めていくとよいかを考えてみる。	4
平成 30 年 11 月 7 日	19:00～20:30	Underbar Tech Night vol. 18. 16	事務局	今回は、最近少しづつ普及し始めた、ネットに繋がる家電製品「スマート家電」について取り上げる。	6
平成 30 年 11 月 14 日	19:00～20:30	UNDERBAR 情報技術勉強会 vol. 18. 17	事務局	11 月のテーマは「仮想化」。今回は「コンピュータの仮想化」について改めて取り上げてみる。検証環境を作ったり消したりを容易に実現できる「仮想化技術」について調べてみる。また、仮想化技術の基本から、実際に仮想的なコンピュータを動かすところまでをハンズオン形式で行う。	4
平成 30 年 11 月 21 日	19:00～20:30	Underbar Tech Night vol. 18. 17	事務局	今回は、現金を持ち歩かなくても買い物ができる「キャッシュレス決済」について取り上げてみる。	6
平成 30 年 11 月 28 日	19:00～21:00	UNDERBAR 情報技術勉強会 vol. 18. 18	事務局	今回は、日本各地で開催されている IT イベント「オープンソースカンファレンス」について取り上げる。オープンソースカンファレンスの様子と、そこで得られたものを共有する。	3
平成 30 年 11 月 30 日	18:30～20:00	UB3 周年記念パーティー	事務局	アンダーバーの設立 3 周年を記念してパーティーを開催。オードブルや茶菓子をを用いて参加者同士で団欒した。	11
平成 30 年 12 月 5 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol. 18. 18	事務局	今回は、カメラに映ったモノまでの距離を計測できる深度センサー、「Intel RealSense」について取り上げてみる。	4
平成 30 年 12 月 10 日	18:30～21:00	IT25・50 シンポジウム	事務局	インターネット商用化 25 周年・The DEMO 50 周年を記念して「IT25・50」を開催。「パーソナルコンピュータの父」アラン・ケイがロンドンから基調講演する様子をアンダーバーでライブ配信。アンダーバーではライブ配信の他に、独自でシンポジウムも開催。	9
平成 30 年 12 月 12 日	19:00～21:00	UNDERBAR 情報技術勉強会 vol. 18. 19	事務局	今回のテーマは「RealSense と画像処理に挑戦!」。 Intel RealSense は、撮影した画像を元に被写体までの距離を計測できる、特殊なカメラ。今回は、この RealSense と画像処理技術の基本的な流れを学び、これを活用したサービスについて考えてみる。	3
平成 30 年 12 月 19 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol. 18. 19	事務局	今回は、忙しい時期に限って起こりがちな情報機器の不具合とトラブルシューティングについて取り上げてみる。	4

日付	時間	イベント名	主催者	内 容	参加人数
平成 30 年 12 月 21 日	12:30～16:00	UNDERBAR Xmas Party	事務局	アンダーバーでクリスマスパーティを開催。当日は食事会の他に、豪華景品が当たるビンゴ大会も開催。	22
平成 31 年 1 月 9 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol.18.20	事務局	今年最初の Tech Night。 UNDERBAR の作業環境を活用し、参加者がそれぞれ持つ目標に向かって作業を行ったり、それぞれが持つ技術やアイデア、課題、疑問の共有・解決を目指す。	5
平成 31 年 1 月 16 日	19:00～21:00	UNDERBAR 情報技術勉強会 vol.18.20	事務局	今回のテーマは「USB デバイスを作ってみよう!」。今回は、様々な USB デバイスを Raspberry Pi Zero を使って作る。Raspberry Pi や Linux っの説明から行う予定。	6
平成 31 年 1 月 23 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol.18.21	事務局	今回は、Windows の代わりに無料で自由に利用できる「Linux ディストリビューション」とデスクトップ環境について取り上げてみる。	2
平成 31 年 1 月 25 日	19:00～21:00	ふおてつく	事務局	主催者が過去に撮影した写真を閲覧したり、オススメの撮影スポットや一眼レフカメラについて討論形式で Q&A を行う。	2
平成 31 年 1 月 29 日	18:00～19:30	MB A 特別講座	事務局	MB A 特別講座として、今回は、ライザップを事例に、なぜ企業は事業多角化を希求するのか、どこに事業多角化の落とし穴があるのかを複数の経営学理論を分析基軸として議論する。	5
平成 31 年 1 月 30 日	19:00～21:00	UNDERBAR 情報技術勉強会 vol.18.21	事務局	今回のテーマは「SVG ファイルを弄ってみよう!」。今回は、便利な Scalable Vector Graphics (SVG) をテーマに、SVG アイコンの作り方や SVG ファイルの中身を探ってみる。	2
平成 31 年 2 月 6 日	19:00～21:30	Underbar Tech Night vol.18.22	事務局	今回のメインテーマは「オープンデータの活用」。国土交通省や気象庁などの官庁は、位置参照情報や気象情報など、さまざまなデータを公開している。これらのデータを自身のサービスに利用・活用するにはどうしたらよいかを考える。	2
平成 31 年 2 月 13 日	19:00～21:00	UNDERBAR 情報技術勉強会 vol.18.22	事務局	今日のテーマは「情報セキュリティ 10 大脅威 2019」を読み解いてみよう!」。情報処理推進機構が毎年公開している「情報セキュリティ 10 大脅威」には、その年に顕在化した情報セキュリティ上の脅威がまとまっている。今回は、この「情報セキュリティ 10 大脅威」を読み解き、情報セキュリティ対策について考えてみる。	2
平成 31 年 2 月 20 日	19:00～21:00	Underbar Tech Night vol.18.23	事務局	今日の UNDERBAR TechNight は「IT とコミュニティ」がメインテーマ。存業務へ IT を取入れ、新たな製品などを開発していくには、IT 専門家でない立場の方でも IT に関する情報を手に入れられる場と、情報共有し合える人が必要という話をした。その後実際に農業機器に IT 技術を取り入れるための足掛かりとなる情報を共有し、さまざまな知見を得ることができた。	4

日付	時間	イベント名	主催者	内 容	参加人数
平成 31 年 2 月 27 日	19:00~21:30	UNDERBAR 情報技術勉強会 vol. 18. 23	事務局	今日のテーマは「身近な IT を再確認してみよう!」。 「情報技術が社会に浸透し」とは言うものの、どこまで情報技術が浸透しているのか意識していないと、意外と見落としているものも多い。今回は、この「身近な IT」を見直して、生活をより便利にできないか考えてみる。	4
平成 31 年 3 月 6 日	19:00~21:00	Underbar Tech Night vol. 19. 24	事務局	今日最初のテーマは「規格」。 パソコンやスマートフォンを使う上でほぼ必須の Wi-Fi や USB も「規格」として定められており、最近では USB4 は Thunderbolt3 と互換性を持つようになるといった話が出ている。今回は、これらの規格がどう作られ、使われているかを見て、どう利用していったらいいか考えてみる。新規格 USB4 と Thunderbolt の関係や、Thunderbolt と Display Port の関係、USB で給電する仕組み USB Power Delivery のお話、家庭用ゲーム機の規格の話などをした。 改めて Blender をやってみたいとの要望があったので、次回は Blender 入門編をテーマにする予定。	4
平成 31 年 3 月 7 日	19:00~19:40	Underbar さよならセミナー	事務局	アンダーバーの設立当初から深く携わっている平尾教授を講師として招いて、今までのワーキングの歴史をスライドやビデオを見ながら振り返る。	1
平成 31 年 3 月 13 日	19:00~21:00	Underbar 情報技術勉強会 vol. 19. 25	事務局	今回のテーマは「3DCG 入門!」。 最近話題の Virtual Reality (VR) や VTuber の基盤技術となる 3DCG は、ゲームや動画のみならず、さまざまな分野で活用されている。今回はこの 3DCG の世界に再び挑戦してみる。昨年夏にも取り上げた、オープンソースの 3DCG ソフトウェア「Blender」を使って、シンプルな 3D モデルを作る。	4
平成 31 年 3 月 17 日	13:00~15:00	UNDERBAR お別れパーティ	事務局	アンダーバーが今年度で閉館になるので、お別れの挨拶として会員の皆様と一緒に食事会をした。記念品を贈呈してサンロクの紹介をした。	18
平成 31 年 3 月 20 日	19:00~21:30	Underbar Tech Night vol. 19. 25	事務局	今回最初のテーマは、Intel が発売したばかりのトラッキングカメラ「RealSense T265」。パソコンの CPU で有名な Intel が作った「深度カメラ」と「トラッキングカメラ」を使って何かできるか考えてみる。	3
平成 31 年 3 月 24 日	10:30~12:30	ホワイトボードミーティング	会員等	相手とのコミュニケーションのやり方やイベントの進行などを分かりやすく説明したり、参加者同士で自己紹介・集団討論していた。	6
合計					368

(3) 協定等の締結状況

① 学術交流等

平成 30 年 6 月 20 日	セントラルコネチカット州立大学（米国、学術交流）
平成 30 年 8 月 13 日	イルクーツク総合大学（ロシア、学術交流）
平成 30 年 12 月 7 日	琉球大学国際地域創造学部（学術交流）

(4) 各種講演会等への教員の派遣状況（教授会資料掲載のもの）

氏名	業務内容等	依頼主、会場	期日	備考
吉村 昇	酒田港風力発電事業者協議会 シンポジウム基調講演	酒田港風力発電事業者協議会、酒田産業会館	平成 30 年 6 月 20 日	講師
	平成 30 年度秋田県北部 テクノプラザ総会記念講演	大館市プラザ杉の子	平成 30 年 5 月 17 日	講師
	酒田港風力発電シンポジウム 基調講演	酒田産業会館	平成 30 年 6 月 20 日	講師
	酒田市市議会議員との懇談	ル・ポットフー	平成 30 年 10 月 3 日	講師
神田 直弥	日本交通心理学会ステップアップ 講習会	日本交通心理学会	平成 30 年 5 月 13 日	講師
	平成 30 年度酒田地区広域行政組合 管内消防団幹部研修会	酒田市平田総合支所、ひらた タウンセンター	平成 30 年 11 月 25 日	講師
伊藤真知子	チェリア塾基本コース in 庄内	山形県男女共同参画センタ ー チェリア	平成 30 年 5 月 26 日	講師
	第 67 回山形県母子寡婦福祉大会 記念講演	一般財団法人山形県母子寡 婦福祉連合会	平成 30 年 7 月 8 日	講師
	社会科学系連続講義	山形県立山形北高等学校	平成 30 年 6 月 18 日	講師
	One day カレッジ模擬講義	秋田県立本荘高等学校	平成 30 年 7 月 6 日	講師
	デート DV 防止出前講座 (山形県立鶴岡中央高等学校)	山形県若者活躍・男女共同参 画課長	平成 30 年 7 月 11 日	講師
	デート DV 防止出前講座 (山形県立酒田西高等学校)	山形県若者活躍・男女共同参 画課長	平成 30 年 8 月 30 日	講師
	デート DV 防止出前講座 (山形県立鶴岡南高等学校)	山形県若者活躍・男女共同参 画課長	平成 30 年 9 月 6 日	講師
	女性社員の仕事力アップ講座 2018	山形県最上総合支庁地域産 業経済課長、新庄市民プラザ	平成 30 年 10 月 22 日	講師
	やまがたウーマノミクス加速化 プログラムワークショップ	山形県子育て推進部長、文翔 館	平成 30 年 10 月 8 日	コーディネ ーター
	酒田市要保護児童対策協議会主催の 研修会	酒田市子育て支援課長	平成 30 年 11 月 22 日	講師
	「こころ元気相談会」相談員 養成事業	特定非営利活動法人ぼらん たす理事長	平成 30 年 12 月 2 日	講師
	地域を超えてチャレンジするみや ぎ・やまがた・ふくしま女性の交流会	みやぎ・やまがた女性交流機 構	平成 31 年 2 月 2 日	パネリスト
	ジェンダー白熱教室	庄内ちえりあ、 大学院セミナーハウス	平成 31 年 2 月 17 日	講師
ダイバーシティ研究環境実現イニシ アティブ事業に係る 3 機関合同シン ポジウム	山形大学長、山形大学	平成 31 年 3 月 8 日	講師	

氏名	業務内容等	依頼主、会場	期日	備考
澤邊みさ子	東北公益文科大学連携 地域ふれあい講座	にこふる	平成30年5月12日	講師
	早稲田大学社会科学部鷺津ゼミナール出張講義	早稲田大学	平成30年5月16日	招聘講師
	あらた介護福祉士実務者養成学校入学式及び講義	特定非営利活動法人あらた	平成30年6月10日	講師
	サマーチャレンジ2018	鶴岡市社会福祉協議会藤嶋センター	平成30年8月7日	講師
	山形県手をつなぐ育成会支部会長・事務担当者等合同研修会	山形県手をつなぐ育成会、山形県総合社会福祉センター	平成31年3月12日	講師
呉 尚浩	美しいやまがたの海プラットフォーム10周年記念シンポジウム	美しいやまがたの海プラットフォーム、酒田市公益研修センター	平成31年2月2日	協働事務局・パチス
武田真理子	平成30年度一般社団法人山形県社会福祉士会定例総会研修会	一般社団法人山形県社会福祉士会理事長	平成30年5月19日	講師
	鶴岡市民生児童委員協議会連合会高齢者福祉部会研修会	鶴岡市民生児童委員協議会連合会会長	平成30年6月27日	講師
	あらた介護福祉士実務者養成学校入学式及び講義	特定非営利活動法人あらた代表理事、世代交流館あらた	平成30年6月10日、7月1日	講師
	平成30年度舟形町住民主体の地域づくり事業第3回WT会議	舟形町長、舟形町役場	平成30年6月26日	講師
	東北シルバー人材センター連絡協議会平成30年度理事長等役員・事務局長合同研修会	山形県シルバー人材センター連合会会長、山形国際ホテル	平成30年11月8日	講師
	出産議員ネットワーク研修会	出産議員ネットワーク、超党派ママパパ議員連盟	平成30年8月9日	講師
	酒田市ボランティア・公益活動センターオープン記念講演会	酒田市ボランティア・公益活動センター長、公益研修センター 大ホール	平成30年10月9日	講師
	遊佐地区まちづくり基本計画策定事業 事業見直し研修会	遊佐地域づくり協議会会長、遊佐まちづくりセンター	平成30年12月16日	講師
	平成30年度第2回家庭教育支援フォーラム	庄内教育事務所長、庄内町文化創造館響ホール	平成30年12月6日	コーディネーター
	鶴岡市住民自治組織合同研修会・鶴岡市公民館連絡協議会研修会「つるおかみらいフォーラム」	鶴岡市長・鶴岡市公民館連絡協議会会長、出羽庄内国際村	平成30年12月20日	講師
	平成30年度山形県庄内総合支庁「東北公益文科大学学生と高校生のワークショップの開催」事業	山形県庄内総合支庁からの受託事業、山形県立鶴岡中央高等学校	平成30年11月28日・12月19日、平成31年1月30日・3月20日	事業担当者
	平成30年度長寿社会づくりソフト事業「通いの場で地域づくりセミナー」	鶴岡市長、出羽庄内国際村	平成31年2月24日	講師
	平成30年度男女共同参画講座「女性も男性も活躍できる地域づくりを考える」	平成30年度庄内地域男女共同参画講座実行委員会、鶴岡市中央公民館	平成31年2月23日	講師
	平成30年度学区・地区社協役員・コーディネーター等研修会・情報交換会-鶴岡市地域福祉リーダー養成事業-	鶴岡市長、鶴岡市中央公民館	平成31年2月26日	講師
	日本文理大学FD研修会	日本文理大学学長室長、日本文理大学	平成31年3月18日	講師
	舟形第三町内会研修会	舟形第三町内会会長	平成31年3月24日	講師

氏名	業務内容等	依頼主、会場	期日	備考
竹原 幸太	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業子育て講演会	庄内町保健福祉課、余目第二公民館ホール	平成30年10月29日	講師
	第97回青森県高等学校生活指導研究協議会研究集会	酸ヶ湯キャンプ場会議室	平成30年8月4日	講師
	全国高校生活指導研究協議会全国フォーラム講演	全国高校生活指導研究協議会	平成30年12月1日	講師
	電話の受け手(チャイルドライン)ボランティア講座公開研修会講演	特定非営利法人しえば、鶴岡市勤労者会館ホール	平成31年1月26日	講師
	三川町教育フォーラム講演	三川町教育委員会、三川町公民館多目的ホール	平成31年2月15日	講師
斉藤 徹史	連合本部 公契約条例に関する学習会	連合 労働条件・中小労働対策局	平成30年5月30日	講演者
小野 英一	生涯学習施設里仁館 教養講座「公益の故郷庄内～農業の先駆者達～」	生涯学習施設 里仁館	平成30年9月21日、 10月19日	講師
白旗希実子	出張講義	山形城北高等学校	平成30年5月28日	
	酒田看護専門学校卒業講演	酒田看護学校、酒田市健康福祉課	平成31年2月28日	講師
Edmund Fec	山形県酒田市 Sakata Lions Club meeting	酒田市 Sakata Lions Club、ル・ポットフー	平成30年8月28日	講師
山本 裕樹	鶴南ゼミ	山形県立鶴岡南高等学校	平成30年4月19日～ 平成31年1月17日	講師
	「青少年のための科学の祭典」2018 全国大会	「青少年のための科学の祭典」全国大会実行委員会	平成30年7月28～ 7月29日	講師
渡辺 伸子	高校2年生対象仕事セミナー	山形県若者就職支援センター、酒田光陵高校	平成31年1月11日	講師
樋口 恵佳	JICA研修(日本水路協会、国際認定資格B級コース)	日本水路協会、海上保安庁海洋情報部	平成30年12月2～ 12月3日	講師
小野 敦	平成31年度新規採用職員研修の講演	地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構、日本海総合病院	平成31年4月2日	講師



## (5) 各種委員等の就任実績

(教授会資料掲載のもの)

氏名	業務内容等	依頼先	任期	役割
吉村 昇	一般社団法人日本私立大学連盟 学長会議幹事会委員	一般社団法人日本私立大学 連盟	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	会員
	平成30年度秋田南高等学校 スーパーグローバルハイスクー ル運営指導委員会	秋田県教育委員会教育長	平成30年5月14日～ 平成31年3月29日	委員
	酒田市希望音楽祭実行委員会	酒田市希望音楽祭実行委員 会	～平成31年3月31日	顧問
	秋田県日韓親善協会	秋田県日韓親善協会	平成30年6月14日～ 平成31年6月30日	副会長
	山形県地域協調型洋上風力発電 研究・検討会議	山形県環境エネルギー部	平成30年7月17日～ 平成31年6月30日	委員長
	「未来かがやくやまがた景観 賞」選考委員	山形経済同友会		委員
	山形県名誉県民選考委員会	山形県知事	平成30年9月7日	委員長
	秋田いきいきワーク推進会議	秋田労働局	平成28年1月1日～	会長
	公益財団法人伊徳地域振興財団	公益財団法人伊徳地域振興 財団	平成29年11月10日～	選考 委員長
	特定非営利活動法人秋田土壌浄 化コンソーシアム	特定非営利活動法人秋田土 壌浄化コンソーシアム	平成30年6月6日～ 平成31年6月6日	理事
神田 直弥	酒田市教育委員会	酒田市	平成29年11月29日～ 令和3年11月28日	委員
	庄内地区中高一貫教育校設置に 係る懇談会委員	酒田市長	平成30年10月25日～ 12月31日	委員
伊藤 眞知子	「地(知)の拠点整備事業」「地 (知)の拠点大学による地方創生 推進事業」外部評価会議	宇都宮大学企画広報部	平成28年3月1日～ 令和2年3月31日	委員
	庄内町男女共同参画社会推進ア ドバイザー	庄内町長	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	アドバイザー
	山形県公益認定等審議会	山形県	平成30年5月27日～ 令和2年5月26日	委員
	庄内南部定住自立圏ビジョン懇 談会	鶴岡市	平成30年2月1日～ 令和2年1月31日	委員
	山形県男女共同参画審議会	山形県知事	平成30年11月1日～ 令和2年10月31日	委員
温井 亨	風力発電に係るゾーニング実証 事業推進協議会	にかほ市企画調整部まちづ くり推進課長	平成30年12月14日～ 令和3年3月31日	委員
	若者交流促進事業 人づくり・ まちづくりセミナー	にかほ市教育長	平成30年8月7日	講師

氏名	業務内容等	依頼先	任期	役割
澤邊 みさ子	山形県労働審議会	山形県労働局	平成29年10月1日～ 令和元年9月30日	委員
	社会福祉法人光風会苦情解決第三者委員会	社会福祉法人光風会	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	委員
	鶴岡市障害者施策推進協議会及び鶴岡市障害者地域自立支援協議会運営委員会	鶴岡市長	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	委員
	山形県立酒田特別支援学校学校評議員	山形県教育委員会教育長	平成30年5月28日～ 平成31年3月31日	評議員
	酒田市立浜田小学校学校評議員	酒田市教育委員会教育長	平成30年5月1日～ 平成31年3月31日	評議員
	山形県障がい者雇用に係る検証委員会	山形県知事	平成30年11月26日～ 12月30日	委員
	日本ニュージーランド学会	日本ニュージーランド学会	平成30年6月16日～ 令和2年6月13日	事務局長
呉 尚浩	山形県動物愛護推進協議会	山形県危機管理監	平成30年11月29日～ 令和2年11月28日	委員
松田 憲	山形県中学校・高等学校英語弁論大会飽海地区予選会	県英語教育研究会飽海支部	平成30年9月6日	審査員
	平成30年度山形県立酒田東高等学校課題研究発表会	酒田東高等学校 諸原正巳校長	平成31年2月2日	審査員
武田 真理子	浜田・若竹統合保育園基本設計及び実施設計に関するプロポーザル審査委員会	酒田市長	平成30年3月22日～ 6月30日	委員
	酒田市ボランティア・公益活動推進委員	酒田市長	～令和2年3月31日	委員
	遊佐地域づくり協議会まちづくり基本計画策定アドバイザー	遊佐地域づくり協議会	平成30年5月16日～ 平成31年3月31日	アドバイザー
	山形県NPO推進委員会	山形県観光文化スポーツ部長	平成30年4月1日～ 令和2年3月31日	委員長
	山形県社会教育委員	山形県教育委員会教育長	平成30年5月21日～ 令和2年5月20日	委員
	山形県立酒田光陵高等学校学校評議員兼学校関係者評価委員	山形県教育委員会教育長	平成30年5月21日～ 令和2年5月20日	委員
	山形県議会個人情報保護運営審議会	山形県議会議長	平成31年3月1日～ 令和3年2月28日	委員
竹原 幸太	酒田市認可外保育施設審議会委員	酒田市健康福祉部子育て支援課	平成30年7月1日～ 令和2年6月30日	委員
	日本司法福祉学会 学会誌査読委員	日本司法福祉学会	平成31年1月31日～ 令和3年12月	委員
斉藤 徹史	東京都入札監視委員会	東京都知事	平成30年10月1日～ 令和2年9月30日	委員
西村 まどか	酒田市小中学校学区改編審議会	教育委員会	平成31年2月7日	委員
白旗 希実子	酒田市幼保小指導者研修会	酒田市子育て支援課	平成30年7月30日	アドバイザー
	子ども・子育て会議	酒田市子育て支援課	平成30年7月26日	委員
	山形県公私立高等学校協議会	山形県総務部学事文書課	平成30年11月26日	委員
	酒田っ子すくすく育成会議	酒田市子育て支援課	平成30年12月3日	アドバイザー
	山形県私立学校審議会	山形県総務部学事文書課	平成30年12月25日	委員

氏名	業務内容等	依頼先	任期	役割
樋口 恵佳	大学コンソーシアムやまがた ダイバーシティ推進ネット ワーク会議	大学コンソーシアムやまが た事務局	平成30年5月23日	委員
	シンポジウム参加	大学コンソーシアムやまが た	平成31年3月8日	委員
温井 亨	庄内総合高校評議員会	山形県立庄内総合高等学校	平成30年7月2日～ 平成31年3月31日	評議員
武田 真理子	鶴岡市総合戦略策定推進会議	鶴岡市長	平成30年6月1日～ 令和2年3月31日	委員
	鶴岡市総合計画審議会市民文教 専門委員会	鶴岡市長	平成30年2月1日～ 令和2年1月31日	委員
	山形県社会教育委員	山形県教育委員会	平成30年5月21日～ 令和2年5月20日	委員
斉藤 徹史	にかほ市遊休公共施設等利活用 審査会	にかほ市遊休公共施設等利 活用推進委員会	平成30年8月6日～ 平成31年3月31日	委員
Edmund Fec	山形県中学校・高等学校英語 弁論大会飽海地区予選会	山形県英語教育研究会飽海 支部	平成30年9月6日	審査員